

平成30年度第2回養老町地域公共交通会議 議事概要

●日時 平成30年11月15日(木) 10:00~11:00

●場所 養老町役場 4階大会議室

●出席者〔委員〕

中部運輸局岐阜運輸支局	鈴木 隆史
岐阜経済大学教授	竹内 治彦
岐阜県庁都市建築部公共交通課	柴田 裕子
岐阜国道事務所大垣維持出張所	吉田 隆幸
大垣土木事務所施設管理課	金森 隆史
養老警察署交通課	加藤 康生
大垣警察署交通第一課	後藤 努
海津警察署交通課	荒木 明弘
名阪近鉄バス(株)	山田 規光久
スイトトラベル(株)	西川 勝則
岐阜近鉄タクシー(株)	石間 正
養老線管理機構	中川 真澄
養老鉄道(株)	小林 峰生
岐阜県バス協会	林 直樹
名阪近鉄バス労働組合	加藤 浩司
養老町区長連絡協議会	安田 澄雄
大垣市生活環境部生活安全課	馬淵 義昭
大垣市上石津地域事務所	堀本 直紀
海津市市民環境部市民活動推進課	矢田 昂大
輪之内町住民課	野村 みどり
養老町長	大橋 孝
養老町産業建設部長	田中 一也

〔随行者〕

中部運輸局岐阜運輸支局	奥村 詩歩
名阪近鉄バス(株)	三好 高広
大垣市生活環境部生活安全課	西川 智樹

〔事務局〕	養老町産業建設部建設課	高橋 正人
	養老町総務部企画政策課	川地 憲元
	養老町産業建設部建設課	堀田 英利
	養老町産業建設部建設課	香川 明美
	養老町産業建設部建設課	内藤 伸也
	養老町総務部企画政策課	伊藤 良彦

●欠席者	大垣タクシー（株）	大角 勇雄
	養老町老人クラブ連合会	陸田 靖則
	養老町老人クラブ連合会	澁谷 八代子

- 議題 協議事項 1 町民アンケート等調査結果について
- 協議事項 2 課題と対応について
- 協議事項 3 地域懇談会の開催について
- その他 第3回養老町地域公共交通会議の開催について

●議事

- 協議事項 1 町民アンケート等調査結果について
- 協議事項 2 課題と対応について

○事務局から説明

（資料：養老町地域公共交通網形成計画（素案）に係る各種ニーズ調査結果等、養老町における地域公共交通の課題整理と基本方針（案）に基づき説明）

- ・公共交通の現状は、養老鉄道利用者年 2,438 人、路線バス利用者海津線年約 175,000 人、大垣多良線年約 98,000 人、オンデマンドバス利用者年約 30,000 人。
- ・町民アンケート、路線バス・オンデマンドバス乗降調査及び利用者アンケート、主要集客施設調査を実施。
- ・町民アンケートでは、オンデマンドバスの認知度は 35%と大変低くかった。オンデマンドバスの役割としては、通院・買い物際の交通手段が約 53%、養老鉄道への交通手段が 38%と幅広い役割が期待されている。公共交通に対する町の負担については、現状維持が 28%である一方、サービス向上には運賃上昇で対応すべきが 23%であった。

- 課題 ①公共交通に関する認知度の向上
②養老鉄道との乗継利便性の確保
③オンデマンドバスに対する多様なニーズへの対応
④オンデマンドバスのより効果的な運行

課題への対応方針（案）

- ①都市間公共交通ネットワークの維持・活用
②多様化する町民ニーズに対応した運行サービスの確保・改善
③利用しやすくわかりやすいオンデマンドバスサービスの提供
④持続可能な運行・運営形態の構築

○委員からの質問・回答、意見・提案等

・路線バスについて、大垣市・海津市との調整、また養老鉄道の網計画も加味していく必要があると思う。タクシーに関する記載が無いので、オンデマンドバスで対応できない部分をタクシーが担っているということを網計画に書いた方が良いと思います。

→路線バスについては広域的な視点で関係市町と調整しながら進めてまいります。タクシーについてはアンケートの自由意見にご意見を頂いておりますので、活用できるアイデアや課題等をブラッシュアップします。

→大垣市は来年度網計画を予定、海津市も来年度計画の見直しにかかり再来年度見直しの予定である。3市町で連携を図って考えていきたい。

→県地域公共交通協議会としては、西濃地域の市町と交通事業者での小部会を設けており、その機会を利用して今後の方針等確認していただきたいと思います。

・駅の駐車場整備が望まれていることから、通勤通学への潜在重要があるのではないかと思います。通勤通学のために町外へ転出していく人もあり、これを解消するには、通勤通学の利便性を向上することではないかと考えます。しかし需要が無ければ整備しても意味が無いので、通勤通学についての潜在ニーズについて、今回の調査から伺えるのか、伺えるのであれば今後どのような方法が考えられるかお聞きしたいです。

→アンケート結果で今後の利用意向がある方の現行サービスに対する不満として、予約が面倒、利用方法がわからない、定時定路線ではないといったことがあげられている。今後利用の潜在需要となっている方々の条件に見合った見直しが必要になっていくのではないかと思います。

→通勤通学の利便性について、地域懇談会等でご意見を伺いたいと思います。

○町民アンケート等調査結果について、課題と対応について承認

協議事項3 地域懇談会の開催について

○事務局から説明

(資料：養老町地域公共交通網形成計画策定における地域懇談会についてに基づき説明)

- ・町内8区域において地域懇談会を実施。区長会・老人会・学校・PTAを対象に各区域20名程度参加で予定。地域住民の日常的な移動特性、公共交通を利用したくなるアイデア等地域住民の生の声を把握することを目的として実施し、計画に反映させていく。

○委員からの質問・回答、意見・提案等

- ・地域懇談会では住民にニーズを伺うということですね。お金がいくらかかっているかといった情報も提供できると良いかと思う。住民にも経営感覚を持っていただくことも大切だと思います。

→利用者負担については懇談会でも資料をお示しして、ご意見をいただきたいと考えております。

- ・地域懇談会はアンケートと参加者の声がメインの情報源となりますね。今日の会議もオンデマンドバスの話に集中していますが懇談会でもそうなるかと思われます。路線バスについては大垣市に協力いただいたり県全体の情報交換会等も活用していただきたいと思います。タクシーや駐車場についても、ニーズを把握していただきたいと思います。オンデマンドバスに集中せず全体を受け止めて取り組みをしていただきたいと思います。

→交通事業者ヒアリングも予定しておりますのでご協力をお願いしたいと思います。

→タクシーの場合はヒアリングというより。データがあると思うので、提供をいただければ。

○地域懇談会の開催について承認

その他 第3回養老町地域公共交通会議の開催について

○事務局より

- ・次回会議は平成31年1月中頃を予定。
日程が決定次第、書面にて案内する。
資料は事前に送付予定です。